

- 世界には色々なしゅうきょうがある。
- アメリカ人はキリスト教が多く、
- イランなどには、イスラム教が多い。
- みんな何かしらの神様を信じているのだ
- では、日本はどうなのだろう。
- 日本にも、キリスト教や、イスラム教の
- 人達はいる。
- だが、日本はあつとうてきに、神道と、
- 仏教を合わせた、神仏習合という立場の
- 人が多いのである。
- 神仏習合とは、かんたんに説明すると、
- 仏様を信じながら、色々な神様を信じる
- といった、何とも自由なしゅうきょうな
- のである。
- そう、日本のしゅうきょうは非常に自由
- なしゅうきょうなのだ。
- 例えば、お寺に行ったり、おはかまいり
- に行くのは、仏教のしきたりであるが、
- クリスマスになると、メリークリスマス
- ととなえ、楽しむ、これはキリスト教の
- のイベントなのに。キリスト教でもない
- 日本人は思いきり楽しんでる。
- しゅうきょうによつては、肉が食べられ
- なかったり、一日中顔をかくさなくては
- ならない国もある中、日本は自由である

問 1 日本には（ ） という立場

の人が多い（漢字四文字）

問 2 筆者は日本のしゅうきょうは、何とも
（ ） であると三回も言っている